



YAMAN

YA-MAN REPORT

ヤーマン株式会社 2020年4月期 中間報告書

2019.5.1—2019.10.31

[証券コード:6630]



株主の皆様には、平素より格別のご高配、
ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに2020年4月期上期(2019年5月1日から2019年10月31日
までの第2四半期累計期間)のYA-MAN REPORTをお届けし、
当第2四半期連結累計期間の経営成績などについてご報告いたします。

代表取締役社長 山崎 貴三代

当上期の事業環境と業績について

当第2四半期連結累計期間(2019年5月1日から2019年10月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢の影響や消費税増税に伴う景気の下振れリスクなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、新製品の研究開発やブランドを軸とした広告宣伝、社内体制の整備など、将来に向けての積極的な投資に経営資源を投下しながら、各販路の売上の伸長を図ってまいりました。

国内顧客向けの販売は堅調に推移したものの、前々期から前期にかけて業績を大きく押し上げる要因となったインバウンド需要の後退や、香港・韓国における政情不安定の影響などから、中国国内を除く海外顧客向けの売上が大きく落ち込む結果となり、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,516百万円(前年同四半期比24.4%減)、経常利益は1,634百万円(前年同四半期比61.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は952百万円(前年同四半期比63.7%減)となりました。

ヤーマンの目指す姿

コーポレートスローガン

ミッションステイトメント

美しくを、変えていく。

美しさを実現するものづくり。
それを生むのは、尽きることのないアイデアと卓越した開発力です。
理想の美しさをかなえ、世界中に夢や驚きを届けるために、
私たちは新しい「美のカチ」を追求し続けます。

連結財務ハイライト

Financial Highlights

■2020年4月期第2四半期実績

	(単位：百万円)	前期比
売上高	11,516	24.4%減
営業利益	1,721	59.3%減
経常利益	1,634	61.7%減
親会社株主に帰属する 四半期純利益	952	63.7%減

■2020年4月期通期の見通し

	(単位：百万円)	前期比
売上高	23,206	14.8%減
営業利益	3,007	47.3%減
経常利益	2,914	49.0%減
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,760	50.3%減

■通期の見通しについて

中国国内を除く海外顧客向けの販売については、依然として厳しい環境が続いておりますが、海外のニーズに沿った製品の投入や新規進出国の開拓などを通じて、売上の回復を図ってまいります。

また、第3四半期以降においても、今後の売上に繋げるための投資については、引き続き積極的に行ってまいります。

下半期には、ご好評をいただいております「メディリフト」シリーズの販売を強化し、ウェアラブル美容機器市場を確立させるため、TVCMを中心とした広告宣伝に集中的に投資を行う計画であるほか、直営店、ショッピングインショップ等での顧客サービスを充実させ、お客様満足度の向上を図ってまいります。

■株主様への利益還元について

中間配当につきましては、当初予想どおり1株当たり1.8円とさせていただきます。

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとしてとらえており、配当につきましては、毎期安定的・継続的な実施を原則とし、積極的な事業展開や内部留保による財務基盤の強化を維持しつつ、期中の業績や配当性向などを総合的に勘案し、最終的な金額を決定することとしております。

期末配当につきましては、1株につき1.8円の予想を据え置いておりますが、上記の方針に基づき検討してまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■1株当たり配当金（円）



(注) 1. 2018年4月期期末配当金の内訳 普通配当1.8円、特別配当4.0円
 2. 2019年4月期期末配当金の内訳 普通配当1.8円、特別配当4.5円
 3. 上記金額は、2017年11月1日付で行った株式分割を反映したものです。

報告セグメント別概況 Reportable Segment

売上高構成比

21.3%	35.3%	19.6%	19.6%
通販部門	店販部門	直販部門	海外部門
主に雑誌やテレビを利用して 通信販売を行う事業者向け 卸売事業	主に家電量販店や バラエティショップ向け 販売事業	インフォーマーシャルや雑誌、 新聞、Web等の媒体利用による 個人向け直接販売事業	海外の通信販売業者、 卸売業者、個人顧客等への 販売事業
●売上高 2,455百万円 ●セグメント利益 997百万円	●売上高 4,064百万円 ●セグメント利益 1,471百万円	●売上高 2,258百万円 ●セグメント利益 931百万円	●売上高 2,258百万円 ●セグメント利益 687百万円

Tmallにおける中国「独身の日」の販売実績で
美顔器カテゴリにおける史上最高額を更新。

売上シェアで4年連続1位^{※1}

当社は、2019年11月11日の「独身の日」(世界最大規模のネットセールスデーとして知られる日)に、中国最大のECサイト「Tmall」にて、『ブルームレッド「答えの箱」コラボセット』、『Hello Kitty 45周年限定コラボセット』などを販売し、電子美容機器部門^{※2}における販売実績、売上シェアで4年連続1位を記録致しました。

Tmallにおける独身の日のトータル販売実績は前年よりもさらに伸長し、2018年の独身の日に当社が記録した美顔器カテゴリにおける史上最高売上額を更新。1日の売上が1億人民元を超えたブランドに美顔器カテゴリから唯一、2年連続でリストインし、同時に1日の売上が1億人民元を超えた単独店舗として、美顔器カテゴリから唯一「雅萌(ヤーマン)旗艦店」がリストイン致しました。

※1 電子美容機器部門における販売実績、売上シェア

※2 美顔器、美容ローラー、ボディケア美容器、脱毛器、スチーマーを含む



2019年独身の日に販売した美顔器のセット

連結財務諸表 Financial Statements

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 2019年4月30日現在	当第2四半期 2019年10月31日現在
資産の部		
流動資産	15,543	15,498
固定資産	2,416	2,343
有形固定資産	614	615
無形固定資産	1,388	1,308
投資その他の資産	413	420
資産合計	17,959	17,842
負債の部		
流動負債	4,601	4,066
固定負債	286	106
負債合計	4,887	4,173
純資産の部		
株主資本	13,076	13,676
資本金	1,813	1,813
資本剰余金	1,432	1,432
利益剰余金	12,144	12,744
自己株式	△2,314	△2,314
その他の包括利益累計額	△4	△7
為替換算調整勘定	△4	△7
純資産合計	13,072	13,669
負債純資産合計	17,959	17,842

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自2018年5月1日 至2018年10月31日	当第2四半期 連結累計期間 自2019年5月1日 至2019年10月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,981	1,376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△863	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,458	△309
現金及び現金同等物に係る換算差額	62	△75
現金及び現金同等物の増減額	△278	995
現金及び現金同等物の期首残高	9,523	7,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,245	8,484

四半期連結損益計算書及び 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自2018年5月1日 至2018年10月31日	当第2四半期 連結累計期間 自2019年5月1日 至2019年10月31日
売上高	15,241	11,516
売上原価	5,353	4,098
売上総利益	9,888	7,417
返品調整引当金戻入額	113	107
返品調整引当金繰入額	100	82
差引売上総利益	9,901	7,443
販売費及び一般管理費	5,668	5,721
営業利益	4,233	1,721
営業外収益	47	9
営業外費用	14	96
経常利益	4,266	1,634
特別利益	2	0
特別損失	40	3
税金等調整前四半期純利益	4,228	1,631
法人税等	1,602	678
四半期純利益	2,626	952
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,626	952
その他有価証券評価差額金	△3	-
為替換算調整勘定	1	△3
四半期包括利益	2,625	949

新製品トピックス



目もと用ウェアラブルEMS美顔器 『メディリフト アイ』新発売

当社は、10分間装着するだけで、目もとの皮膚を支えている筋肉「眼輪筋」を刺激して、強い目ヂカラと冴えた印象をたたえた目もとに導くウェアラブルEMS美顔器『メディリフト アイ』を9月4日(水)よりヤーマン直営店、百貨店、メディリフトストア、一部のバラエティショップ、一部の通販、公式通販サイト『ヤーマンオンラインストア』にて新発売いたしました。

『メディリフト アイ』のご紹介

2種類のEMSで眼輪筋と側頭筋をリフト&ストレッチ

① リフトモード

トレーニング系のEMSが、「トントン」というリズムカルな電気信号で、自発運動が難しい目まわりの筋肉を無理なく動かします。

② ストレッチモード

リリース系のEMSが、「ギュー」と絞るような体感の電気信号で眼輪筋と側頭筋を心地よく刺激します。



眼輪筋と側頭筋



装着イメージ



コントローラー部分

『メディリフト』シリーズのご紹介



『メディリフト』 シリーズの美顔器

は、装着するだけで鍛えるべき筋肉、休ませるべき筋肉にそれぞれ適切なアプローチができる設計。専門知識がなくても、誰でも効果的なお手入れを行えます。



メディリフトCM

新ブランド

My Smart Esthe 『mysé(ミーゼ)』始動。

当社は、あてるだけの簡単操作でご自宅で簡単にエステ級のケアが叶う、日本発信ホームエステブランド『mysé(ミーゼ)』の展開を、全国の家電量販店、通販、一部の海外諸国、公式通販サイト「ヤーマンオンラインストア」にて開始いたしました。

mysé

My Smart Esthe

もっと身近に、エステライフを。



『mysé(ミーゼ)』ブランドのご紹介



2011年の発売以来、TV通販や家電量販店でご好評をいただき、おかげさまで累計出荷台数230万台を突破したホームエステブランド「アセチノ」が、国内外のより多くのお客様に簡単に本格的なホームエステをお届けするためにライフスタイルブランドとしてリニューアルし、『mysé(ミーゼ)』として生まれ変わりました。

『mysé(ミーゼ)』はエステティシャンが行う「もみだし」の技術に着目した、スタイルアップを目指す高速回転美容ローラー、熟練のエステティシャンの手のような繊細な動きでお顔や頭皮をもみだすフェイスケア、サロンの心地よさとリラクゼーションを味わえる頭皮ケアなど、現代女性のライフスタイルに寄り添うワンランク上のケアを実現する製品を取り揃えております。今後のラインアップ拡充にもご期待ください。

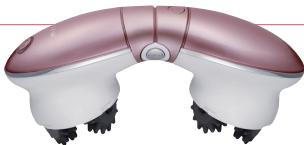
ミーゼ ディープコア

“もみだし”“ひねり上げる”
“押し流す”の3つの手技を1
つのアタッチメントで再現。



ミーゼ ダブルコア

ゲルマニウムが配合さ
れた12個のローラー
で気になる部位にアプ
プローチ。角度調整で集
中ケアも可能に。



ミーゼ ヘッドスパリフト

頭皮とフェイスの2ウェ
イアプローチでキュッ
と引き締まった理想的
な印象に。



ミーゼ ダブルピーリングプレミアム

超音波の力で古い角質や毛穴の汚
れを浮かし出して弾き飛ばし、お肌
を引き締めて美容成分を肌の角質
層まで浸透。

ミーゼ クレンジリフト

振動×イオン×EMSで
いつもの洗顔がリフト
ケア洗顔に。



会社概要・株式状況 Corporate Data / Stock Information

会社概要 (2019年10月31日現在)

商号 ヤーマン株式会社
 設立 1978年(昭和53年)5月27日
 資本金 1,813百万円
 従業員 315名(連結ベース)
 事業内容 美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・
 製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

株式の状況 (2019年10月31日現在)

発行可能株式総数 195,555,520株
 発行済株式総数 58,348,880株
 株主数 50,684名
 単元株式数 100株

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎 行輝	7,146,100	12.77
山崎 貴三代	6,204,600	11.09
山崎 静子	5,954,400	10.64
山崎 光英	2,453,600	4.38
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	2,279,700	4.07
VictoriaYamazaki	2,080,000	3.71
山崎 知美	2,080,000	3.71
山崎 岩男	1,473,600	2.63
CDSIDAC - MERIAN GLOBAL INVESTORS SERIES PLC	585,100	1.04
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	476,600	0.85

(注) 1. 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

役員一覧 (2019年10月31日現在)

代表取締役社長	山崎 貴三代	常勤監査役*2	岩崎 榮治
取締役副社長	伊藤 千保美	監査役*2	山田 勝利
取締役	山崎 岩男	監査役*2	小嶋 一美
取締役	宮崎 昌也		
取締役	戸田 正太	*1	社外取締役
取締役	石田 和男	*2	社外監査役
取締役	栗原 猛		

株主メモ

事業年度 毎年5月1日から翌年4月30日まで
 定時株主総会 毎年7月
 基準日 定時株主総会 4月30日
 期末配当金 4月30日
 中間配当金 10月31日

公告方法 電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031(フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ヤーマン株式会社

本店 東京都江東区古石場1-4-4
 本社営業所 東京都江東区東陽2-4-2新宮ビル TEL 03-5665-7330(代)
<https://www.ya-man.com/>

